

高3で即決「なりたい職業に就けて幸せ」

① オートレーサー33期生・女子7人 飛び出せフレッシュ!

オートレース33期生の女子7人が、今日8日から続々とデビューする。7連戦「飛び出せフレッシュ」では、新人7選手の魅力を紹介。第1回は金田悠伽(22=浜松)で「なりたい職業に就けたのは幸せ」。

目標はサトマヤ

愛くるしい笑顔とは対照的に、夢実現に向かってぶれない根性を持っている。オートレースを初めて見たのは高校3年の時。「すごく感動して、即決の感じ。将来の希望とか、なりた職業はそれまでなかったから」。浜松オート場での出

撮影で記念式卒業
金田悠伽

金田悠伽 (22=浜松)



会いが、運命を変えた。バイクとは無縁だっただけに、養成所の訓練はつらかった。ケガはなかったものの、落車も2回経験。それでも、乗り越えた。「自分のなりたい仕事に就くの

は、本当に難しい。実現できたのは幸せ」と実感をもたらす。

目標は初代女子レーサーの佐藤摩弥。既にS級ランクインの実績を持つ。「やはりS級になることが目標

◆金田悠伽(かねだ・はるか) 1994年(平6)7月15日、静岡県生まれ。水泳のインストラクターから転身。師匠は斎藤正悟。趣味は旅行。157・5センチ、45・5キロ。血液型O。

です」。明日8日、デビュー地の浜松オート場でどんなレースを見せてくれるのか。「ファンに愛される選手になりたい。女子のデビューで、オートレースが盛り上がりたければうれしい」。1走1走をしっかりと走り、目標実現へ。将来、人気選手に育つムードを漂わせている。【天野保彦】